

# 事業報告書

【令和3年度】

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日

公益財団法人 前川報恩会

東京都江東区牡丹3-10-7

# 目 次

<u>I. 法人の状況に関する重要な事項</u> .....	1
1. 法人の概要.....	1~2
2. 事業の概要.....	3
(1) 事業の実施状況.....	3~5
(2) 役員会等に関する事項.....	6
(3) 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移.....	7
3. 法人の課題.....	7
4. 株式保有している場合の概要.....	8
5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実.....	8
<u>II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要</u> .....	8
<u>III. 附属明細書</u> .....	8
(添付資料1) 令和3年度学術研究助成 助成先一覧表.....	9
(添付資料2) 令和3年度地域振興助成 助成先一覧表.....	10
(添付資料3) 令和3年度福祉助成 助成先一覧表.....	11

# I. 法人の状況に関する重要な事項

## 1. 法人の概要

### (1). 設立年月日

昭和42年12月22日（平成28年4月1日から公益財団法人）

### (2). 定款に定める目的（定款第3条全文抜粋）

この法人は、学術の振興、科学技術の発展、地域の活性化、福祉の向上等に資する助成について、我が国独特の文化・伝統・風土を重んじつつ、時代の要請にも適った方法によりこれを行い、もって民族の永遠につながる発展を期し、より良い人類社会の実現に寄与することを目的とする。

### (3). 定款に定める事業内容（定款第4条全文抜粋）

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ・学術及び科学技術の振興を目的とする助成
- ・地域社会の健全な発展を目的とする助成
- ・障がい者の支援を目的とする助成
- ・その他本財団の目的を達成するために必要な事業

### (4). 所管官庁に関する事項

内閣府 公益認定等委員会

### (5). 会員の状況

該当なし

### (6). 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：東京都江東区牡丹三丁目10番7号  
上記以外の事務所・支部はなし

### (7). 役員等に関する事項

令和4年3月31日現在

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職務	職業
理事長	非常勤	篠崎 聡	R2.6.16	—	株式会社前川総合研究所 代表取締役
理事	非常勤	山本 良一	R2.6.16	—	東京大学 名誉教授
理事	非常勤	古在 豊樹	R2.6.16	—	千葉大学 名誉教授
理事	非常勤	赤塚 光子	R2.6.16	—	元立教大学 教授
理事	非常勤	石井 徳章	R2.6.16	—	大阪電気通信大学 名誉教授
理事	常勤	法堂 正宏	R3.6.22	—	事務局長
理事	非常勤	山内 豊	R3.6.23	—	公認会計士・税理士
監事	非常勤	山田 良子	R2.6.16	—	中小企業診断士・認定事業再生士
監事	非常勤	南久松 宏光	R3.6.22	—	公認会計士・税理士

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職務	職業
評議員	非常勤	鶴飼 信一	R3. 6. 22	—	早稲田大学名誉教授
評議員	非常勤	前川 真	R1. 8. 29	—	株式会社前川製作所 代表取締役社長
評議員	非常勤	柱本 修	R1. 8. 29	—	一般社団法人全日本木材市場連盟 専務理事
評議員	非常勤	雨宮 宏司	R3. 11. 1	—	公益財団法人日本特産農産物協会 理事長

(8). 職員に関する事項

令和3年3月31日現在

職員数	前期末比増減	
男子	1名	+0名
女子	1名	+0名
合計または平均	2名	+0名

(9). 認可等に関する事項

連絡年月日	事項	履行状況
令和3年6月14日	事業報告等の提出	完了
令和3年7月14日	変更の届出（理事・評議員の変更）	完了
令和3年11月24日	変更の届出（評議員の変更）	完了
令和4年3月23日	事業計画書等の提出	完了

## 2. 事業の概要

### (1) 事業の実施状況

#### ①学術及び科学技術の振興を目的とする助成（定款第4条第1項第1号）

令和3年度も、環境配慮型のエネルギー利用・開発又は食料生産・流通の改善に資する研究に対する助成を行った。募集結果・採択状況の概略は下表の通りであり、詳細は添付資料1に記載する。

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
A-1. 農林水産物・食品の製造・加工・流通・保存・備蓄に関わる研究					
A-2. 再生可能資源及びエネルギーに関わる研究	¥22,000,000	22件	¥54,333,450	12件	¥22,376,450
A-3. 環境保全・地球温暖化防止・エネルギーの変換/貯蔵/輸送に関わる研究					

令和3年9月1日から10月17日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、全体で22件の申請があり、令和3年11月16日の学術研究助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、合計12名に対する¥22,376,450を採択候補とした。

令和3年度第2回理事会（令和3年12月7日）において、総計12名に対する¥22,376,450の助成を決定し、これを実行した。

なお、令和2年度助成金交付者のうち1名、「東京農工大学教授、大津直子氏」においては、助成期間の認識の相違により、助成金¥2,000,000のうち¥1,000,000を返金したいとの申し出があった。

返金予定の¥1,000,000は令和4年3月16日に返金されたため、この返金額（¥1,000,000）は、令和3年度の雑収益にて計上している。

また、令和2年度に助成した9名¥19,600,000に関しての報告書の評価委員会を、コロナ禍のためWeb会議にて令和4年3月16日開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち2名を、令和4年10月1日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。招聘者は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

②地域社会の健全な発展を目的とする助成（定款第4条第1項第2号）

令和3年度も、天然資源及び文化的資産を保全・活用し、地域の発展に寄与する事業に対して助成金の交付を行った。募集結果・採択状況の概略は次表の通りであり、詳細は添付資料2に記載する。

区分	募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
①	地域における資源、伝統、文化等の保全、継承、活用を基本とした地域の活動	¥3,000,000	10件	¥7,847,520	5件	¥3,440,000
②	地域に根ざした食やエネルギーに関わる活動					

令和3年7月1日から8月31日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、全体で10団体の申請があり、令和3年10月11日の地域振興助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、合計5団体に対する¥3,440,000を採択候補とした。

令和3年度第2回理事会（令和3年12月7日）において、総計5団体に対する¥3,440,000の助成を決定し、これを実行した。

また、令和2年度に助成した6件¥3,932,464に関する報告書の評価委員会を、コロナ禍のためWeb会議にて令和4年2月28日開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち2団体を、令和4年10月1日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。招聘団体は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

③障がい者の支援を目的とする助成（定款第4条第1項第3号）

令和3年度も、社会福祉の向上を目的として、障がい者を援護する団体の取り組みに対して援助を行った。募集結果・採択状況の概略は下表の通りであり、詳細は添付資料3に記載する。

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
1. 障がい者の生活支援や就労支援の環境改善に資する物品	¥8,000,000	34件	¥21,544,959	15件	¥7,314,684
2. 障がい者の福祉向上に資する取り組み					

令和3年7月1日から8月31日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、34団体の申請があり、令和3年10月26日の福祉助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、合計15団体に対する¥7,314,684を採択候補とした。

令和3年度第2回理事会（令和3年12月7日）において、総計15団体に対する¥7,314,684の助成を決定し、これを実行した。

また、令和2年度に助成した21団体¥8,720,814に関しての報告書の評価委員会を、コロナ禍のためWeb会議にて令和4年2月21日に開催した。選考委員の評価合計点及び取組内容の成果を考慮し、うち2団体を、令和4年10月1日開催予定の「助成者代表成果発表会」に招聘する予定である。

招聘団体は別紙「発表予定者一覧表」のとおりである。

なお、令和2年度助成金交付団体のうち1団体、「特定非営利活動法人豊田ハンディキャップの会」においては、コロナ禍により実行計画変更のため未使用金が発生、助成金¥400,000のうち、¥62,100を返金したいとの申し出があった。

返金予定の¥62,100は令和4年2月15日に返金されたため、この返金額（¥62,100）は、令和3年度の雑収益にて計上している。

### ③ 助成者代表成果発表会

令和3年5月14日（土）、13時～16時に、㈱前川製作所本社ビル内共創ホールにて、助成者代表成果発表会を開催する予定であった。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し9月に延期したが、感染拡大が終息しないため、令和3年度の「助成者代表成果発表会」は中止となった。

### ④ 「令和4年度助成者代表成果発表会、発表予定者一覧表（令和2年度助成者・助成団体）」

助成事業	氏名・団体名	発表内容
学術研究助成	東北大学 准教授 松原正和氏	磁気的光電変換機能の開拓
	東京農工大学 教授 大津直子氏	持続可能な植物-微生物電池開発のための研究
地域振興助成	特定非営利活動法人アグリコミュニティ千歳	震災とコロナ禍での希少果実栽培の持続をめざす地域発の協働活動及びスマート農園開発
	スパッと鳴子温泉自然エネルギー	鳴子温泉の再生可能エネルギーとしての利活用学習に利用する教材開発
福祉助成	特定非営利活動法人きらめき	スヌーズレン関係一式・プロジェクターセット
	社会福祉法人あいの実	マッスルスーツ（介護ロボット）

(2) 役員会等に関する事項

①理事会

令和3年度第1回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年6月7日	1. 令和2年度事業報告に関する件 2. 令和2年度決算報告に関する件 3. 選考委員会規定の改定に関する件 4. 令和3年度第1回評議員会開催に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

令和3年度第2回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年12月7日	1. 令和3年度学術研究助成に関する件 2. 令和3年度地域振興助成に関する件 3. 令和3年度福祉助成に関する件 4. 基本財産運用益の振り替えについて	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

令和3年度第3回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和4年3月7日	1. 令和4年度資産運用方針に関する件 2. 令和4年度収支予算に関する件 3. 令和4年度事業計画に関する件 4. 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

②評議員会

令和3年度第1回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年6月22日	1. 令和2年度決算報告承認に関する件 2. 理事・監事の重任・退任・新任に関する件 3. 評議員重任に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

令和3年度第2回評議員会

決議があったとみなされた日	議 事 事 項	会議の結果
令和3年11月1日	1. 評議員選任の件	評議員全員の同意及び 監事の異議無し

(3). 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

事業年度	H30年3月期	H31年3月期	R2年3月期	R3年3月期	R4年3月期
期首正味財産残高	3,691,721,588	3,809,542,371	3,820,615,229	3,806,094,808	3,851,663,448
当期経常収益合計	50,767,513	55,807,722	55,386,113	56,083,729	57,496,837
当期経常費用合計	53,901,366	56,635,716	60,102,272	54,623,931	58,444,654
評価損益等計	24,971,364	17,959,652	△9,804,262	44,108,842	25,244,276
当期経常増減額	28,105,217	17,131,658	△14,520,421	45,568,640	24,296,459
当期経常外増減額	0	△6,058,800	0	0	0
期末正味財産残高	3,809,542,371	3,820,615,229	3,806,094,808	3,851,663,448	3,875,959,907
資産合計	3,810,580,078	3,821,622,881	3,806,745,965	3,852,274,290	3,876,646,444
負債合計	1,037,707	1,007,652	651,157	610,842	686,537
正味財産	3,809,542,371	3,820,615,229	3,806,094,808	3,851,663,448	3,875,959,907

### 3. 法人の課題

#### (1) 当財団の助成事業について

設立趣意の理念を忘れずに、各助成事業（学術研究・地域振興・福祉）に於いて、今社会が求めていること、困っていることをリサーチし、小規模財団としての役割を明確にし、公益の増進に一助となるべく、助成活動を行って行く。

※学術研究助成事業では、大学所属の研究者で、科研費が獲得出来ていない若手研究者に光を当て研究助成して行く。

また、従前は学術研究助成の応募期間は9月1日から9月末日の1ヶ月間であったが、本年より8月1日から9月末日の2ヶ月間として、応募件数の増加に取り組んで行く。

※地域振興助成事業では、応募件数が減少している中、対策として、本年度の応募申請期間を従前の1か月間を延長し、2か月間として応募件数の増加に取り組んで行く。

引き続き地域でのSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みをテーマとして、地域に住む人びとが活動の中心になっており、地域に根ざした活動になっているか、継続性が期待出来るかに焦点を当て助成して行く。

※福祉助成事業では、長年応募件数が多い中、地域共生社会の実現に向かった取り組みを柱に、物品購入助成と両立で、利用者主体の支援が原点であることを忘れずに、社会福祉の向上に寄与出来る様助成して行く。

また、応募期間は7月1日から8月末日の2ヶ月間とし、応募件数の増加に取り組んで行く。

#### (2) 当財団の財政面について

当財団は、財団運営の財源の相当部分を特定資産運用益（日本国債・先進国国債等）で賄っているため、社会経済情勢を反映した国債市場や外国為替市場の変動の結果、債券価格や為替レートの変動リスクにさらされる。

財源確保のため、資産運用委員会等で十分議論し、資産運用規定に基づき、安定した財源確保を図っていく。

#### (3) 全体として、当財団のパンフレットを更新し、各関係部署（大学・自治体・福祉施設・団体等）

に送り、当財団の取組み助成事業を知っていただく様努力していく。

また、今年度は特に役職員並びに選考委員が自ら助成対象者部署に出向き、助成事業案内等を行う機会を増やした。今後も助成対象者への訪問、面談のために適切妥当な予算を設定し、その予算の

許す範囲で積極的に助成対象者を訪問し、真に有益な情報を収集し、公益財団法人前川報恩会の活動内容を正しくご理解いただき、双方向のコミュニケーションを深めることによって、当財団の社会に貢献する役割を推進していく。

#### 4. 株式保有している場合の概要

令和3年3月末における当財団の株式保有状況は次のとおりである。

①企業名	株式会社前川
②事務所の所在地	東京都江東区牡丹三丁目14番15号
③資本金等	170,100,000円
④事業内容	不動産賃貸業
⑤役員の数 代表者の氏名	6名（監査役を含む） 代表取締役 前川 真
⑥従業員の数	25名（非常勤勤務者・臨時雇用者を含まない）
⑦当財団の保有する株式の数 発行済株式総数に占める割合	1,459,200株 42.7%
⑧保有する理由	寄付による取得分につき、配当収入を運営資金の原資とすることを目的とし、継続して保有している。
⑨株式の入手日	昭和43年12月16日分離 昭和43年寄付による取得 1,272,000株 平成19年1月1日合併 平成19年(株)高原社との合併により交付 187,200株
⑩当財団との関係	人事——特になし 資金——特になし 取引——特になし

#### 5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

### II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年6月2日法律第48号）第90条第4項第5号並びに同施行規則（平成19年4月20日法務省令第28号）第14条第1項第1号から第8号までに基づき、平成26年度第5回理事会（平成27年3月16日開催）において、内部統制システムの整備に関する基本規程を策定した。

### III. 附属明細書

○事業報告の内容を補足する重要な事項

該当なし

以上

(添付資料 1) 令和 3 年度学術研究助成 助成先一覧表

No.	所属	氏名	役職	年齢	研究課題	採択額
A1-21003	静岡大学	鈴木利幸	特任助教	43 歳	駿河湾サクラエビの人工飼育技術の開発にむけた、卵および幼生の生育環境の調査	¥ 2,445,000
A1-21006	三重大学	近藤誠	准教授	44 歳	牛の健全性を考慮した食品廃棄物の飼料利用に関する研究－デンプン質資源の探索と類型化－	¥ 2,580,000
A1-21001	筑波大学	橋口晶子	助教	41 歳	細胞壁再構成シグナルによって制御されるダイズ湿害抵抗性の多階層ネットワーク解析	¥ 1,300,000
A1-21005	岩手大学	渡邊学	助教	45 歳	リンゴ「はるか」におけるみつ入り程度の樹内変動要因の解明	¥ 1,651,450
<b>A-1 採択件数 4 件</b>						<b>助成額 ¥ 7,976,450</b>
A2-21001	東京農工大学	大津直子	教授	46 歳	持続可能な植物－微生物電池開発のための研究	¥ 1,000,000
A2-21006	秋田県立大学	竹内仁哉	助教	43 歳	住宅用 GSFP の水平再熱方式における地中断熱がエネルギー消費効率に与える影響評価	¥ 2,800,000
A2-21004	東京大学	秋月信	講師	35 歳	超臨界メタノールと固体塩基触媒を利用した高速なバイオディーゼル燃料合成	¥ 1,760,000
A2-21003	大阪府立大学	小川拓水	講師	39 歳	微細藻類の炭素代謝制御による脂質生産性の最大化	¥ 2,500,000
<b>A-2 採択者数 4 件</b>						<b>助成額 ¥ 8,060,000</b>
A3-21001	鳥取大学	鈴木宏和	准教授	46 歳	農業副産物から PET 分解酵素を高生産する新たな資源循環経路の形成	¥ 1,740,000
A3-21005	東邦大学	中嶋善晶	講師	39 歳	遠赤外光コムによる温室効果ガスの遠隔計測	¥ 1,700,000

A3-21007	大阪府立大学	小菅厚子	准教授	45歳	電子構造の精密制御による室温熱電材料の開発	¥1,700,000
A3-21006	東北大学	小川修一	助教	42歳	歪み誘起メカノケミカル効果を利用した高効率水素燃料製造の実験的検証	¥1,200,000
<b>A-3 採択者数 4 件</b>						<b>助成額 ¥6,340,000</b>
<b>合計採択者数 12 件</b>						<b>総合計助成額 ¥22,376,450</b>

(添付資料 2) 令和 3 年度地域振興助成 助成先一覧表

申請 No.	法人名	取組内容	採択額
B21010	特定非営利活動法人 SET	「食」を通じたエコなライフスタイル推進事業	¥800,000
B21003	辰巳用水にまなぶ会	国指定史跡辰巳用水の持続性実現に資する指導員や活動ボランティアの育成	¥590,000
B21009	スパッと鳴子温泉自然エネルギー	宮城県大崎市の再生可能エネルギー利活用学習における出前授業と教材開発	¥450,000
B21001	大道山竹炭工房	河内小中学校農園・公園づくりプロジェクト	¥800,000
B21008	千葉大学デザイン文化計画研究室	炭焼き小屋再生に基づく自然資源の利活用	¥800,000
<b>合計 5 件 (予算 : ¥3,000,000)</b>			<b>¥3,440,000</b>

## (添付資料3) 令和3年度福祉助成 助成先一覧表

申請 No.	法人名	申請物品・取組内容等	採択額
C21030	一般社団法人リブ・ライフ	トイレ改修工事	¥600,000
C21003	特定非営利活動法人よつ葉福祉会	洗濯機・掃除機	¥500,000
C21023	特定非営利活動法人風の会	室内用座位保持装置	¥278,000
C21027	特定非営利活動法人クックルー・ステップ	体重計(車椅子用や体組成)・血圧計・AED	¥449,646
C21032	特定非営利活動法人スマイルネットワークさかい	リハビリ用プラットホーム2台・折りたたみ式ベッド10台・フィットネスマット10枚	¥281,500
C21034	社会福祉法人肢体不自由児協会 沖縄中部療育医療センター	SNOZELEN LED プロジェクター セーバーパック	¥342,940
C21001	特定非営利活動法人手と手と手	玄関スロープ屋根設置工事	¥800,000
C21012	社会福祉法人豊芯会	ひだまり店舗改修工事	¥307,500
C21018	社会福祉法人視覚障害者支援総合センター	製本機 BQ27 II	¥700,000
C21028	特定非営利活動法人わんぱくクラブ育成会	AED・折りたたみ式ヘルメット	¥891,298
C21029	特定非営利活動法人ヘルスマネジメントあおぞら	職業用ミシン・水やり用機器・運搬車・パイプ椅子・キャスター等	¥700,000
C21007	社会福祉法人湖北会	自動水栓	¥314,800
C21013	社会福祉法人光志福祉会	発達支援用器具(エアーマット・マキシバブルチューブ等)	¥600,000
C21015	社会福祉法人セーナー苑	リクライニング・ティルト式手押し型車椅子(2台)	¥300,000
C21033	医療法人葵会	自走用車椅子・ネームプレート	¥249,000
<b>合計 15 件 (予算: ¥8,000,000)</b>			<b>¥7,314,684</b>